



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

蜷

川

実

花

展

虚構と現実の間に

INTO FICTION/REALITY
MIKA NINAGAWA

2021年
7月10日(土) — 8月29日(日)

*会期が変更になる可能性があります。ご来館前に当館ホームページをご確認ください。

9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日: 7月12日(月)、19日(月)、26日(月)、8月2日(月)、16日(月)、23日(月)

| 主催 | 山梨県立美術館、テレビ山梨、蜷川実花展実行委員会、読売新聞社、美術館連絡協議会
| 協賛 | 株式会社 日本HP、ライオン、大日本印刷、損保ジャパン、早野組、ナカゴミ建設、甲府ビルサービス
| 後援 | 山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ朝日甲府支局、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、産経新聞甲府支局
共同通信社甲府支局、時事通信社甲府支局、山梨新報社、日本ネットワークサービス、エフエム富士、エフエム甲府
| 協力 | 富士フィルムイメージングシステムズ、東京リスマチック、フレームマン、東京スタデオ、山梨交通
| 企画協力 | ラッキースター、小山登美夫ギャラリー | 企画プロデュース | 後藤繁雄 + G/P gallery

写真家の枠を超え、映画、デザイン、ファッションなど多彩な活動をしている蛭川実花。

本展では、「虚構と現実」をテーマにアーティストの写真の本質に迫ります。色鮮やかな花々を撮影した《永遠の花》や《桜》をはじめ、著名人やスポーツ選手を撮影した《Portraits of the Time》、新境地となった《うつくしい日々》など、多様な方向から制作された作品が一堂に会します。表現のジャンルを限定することなく時代の先端を鮮烈に示し続ける“蛭川実花”の作品世界を全身で体感できる、またとない機会となることでしょう。

プロフィール

蛭川実花(にながわみか) 写真家・映画監督

木村伊兵衛写真賞ほか数々受賞。映画『さくらん』(2007)、『ヘルタースケルター』(2012)、『Diner ダイナー』(2019)、『人間失格 太宰治と3人の女たち』(2019) 監督。映像作品も多く手がける。2008年、「蛭川実花展 一地上の花、天上の色」が全国の美術館を巡回し、のべ18万人を動員。2010年、Rizzoli N.Y. から写真集を出版、世界各国で話題となる。2016年、台湾の台北現代美術館(MOCA Taipei)にて大規模な個展を開催し、同館の動員記録を大きく更新した。2017年、上海で個展「蛭川実花展」を開催し、好評を博した。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事。
<https://mikaninagawa.com/>

関連イベント

■蛭川実花氏によるアーティストトーク(予定)

*詳細が決まり次第、当館ホームページでご案内をいたします。

■写真ワークショップ「光探しと写真」

Photographyの直訳は「光画」。館内で様々な光を探して、写真を撮る際の光の重要性を体感しよう!

【日時】7月24日(土) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00

【講師】 砺波周平氏(写真家)

【対象】 中学生~大人(被写体としての小学生以下参加可)

【定員】 各回10名程度 【集合場所】 ワークショップ室

【参加費】 無料 【持参】 デジカメ、SDカード、被写体としての人やモノ(生花含む生もの、食品、悪臭物、動物不可)

【申込方法】 Faxまたは電話で次の情報をお伝えください。

①参加希望時間 ②全員の氏名(被写体としての小学生以下含む) ③年齢(学年) ④電話番号(Fax番号)

【申込先】 山梨県立美術館「写真ワークショップ」係

Tel: 055-228-3322 Fax: 055-228-3324

【申込期間】 7月10日(土)~7月23日(金・祝)

*定員になり次第締切

■ジャンボフラワーワークショップ

展示室にはキレイなお花の写真がいっぱい。イメージを膨らませて大きなお花を作ってみよう!

【日時】 7月23日(金・祝) 13:30~

【講師】 沖津香奈子氏(ペーパークリエイター)

【会場】 講堂 【定員】 20名 *付添は1名まで

【参加費】 500円 【申込先】 電話にて 055-228-3322

【申込期間】 7月6日(火)~7月22日(木・祝)

*定員になり次第締切

■記念コンサート

本展にちなんだ楽曲をピアノで演奏します。

【日時】 8月1日(日) 14:00~(約40分)

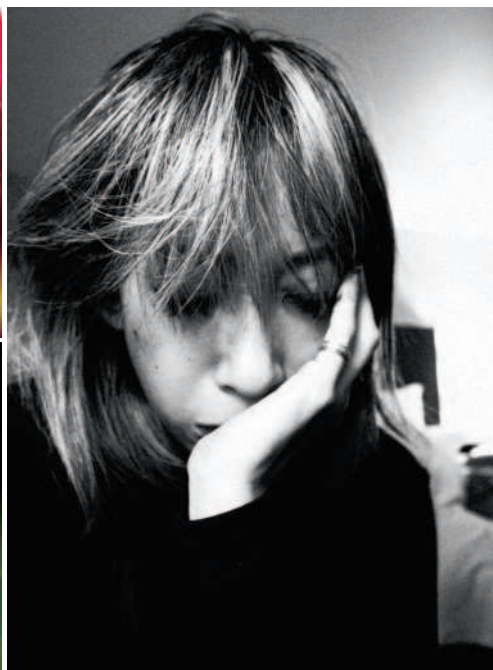
【演奏】 富山美由紀氏(ピアノ) 【会場】 1Fロビー

【定員】 45名 *立見はご遠慮ください。【参加費】 無料

【申込先】 電話にて 055-228-3322

【申込期間】 7月13日(火)~7月31日(土)

*定員になり次第締切



*展示作品はチラシと異なる場合があります。予めご了承ください。

©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

観覧料

一般 1,000 (840)円 大学生 500 (420)円

* ()内は20名以上の団体料金、前売料金、県内宿泊者割引料金 * 高校生以下の児童・生徒は無料(高校生は生徒手帳等持参)

* 県内65歳以上の方は無料(健康保険証等持参) * 障害者手帳をご持参の方、およびその介護をされる方は無料

* 前売券は山梨県立美術館にて、6月10日(木)~7月9日(金)まで販売

会場・アクセス

山梨県立美術館 Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貫川1-4-27

Tel: 055-228-3322 Fax: 055-228-3324

<https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

* 料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、西条北交差点左折、アルブス通りを約2km直進、貫川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

JR中央本線甲府駅より

* 甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅経由敷島営業所・大草経由韮崎駅・貫川団地各行きバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。

* タクシーで約15分。

SNSでも発信しています



HOME PAGE



- ・入場制限をする場合があります。
- ・各イベントは延期または中止になる可能性があります。
- ・ご来館前に当館ホームページを必ずご確認ください。